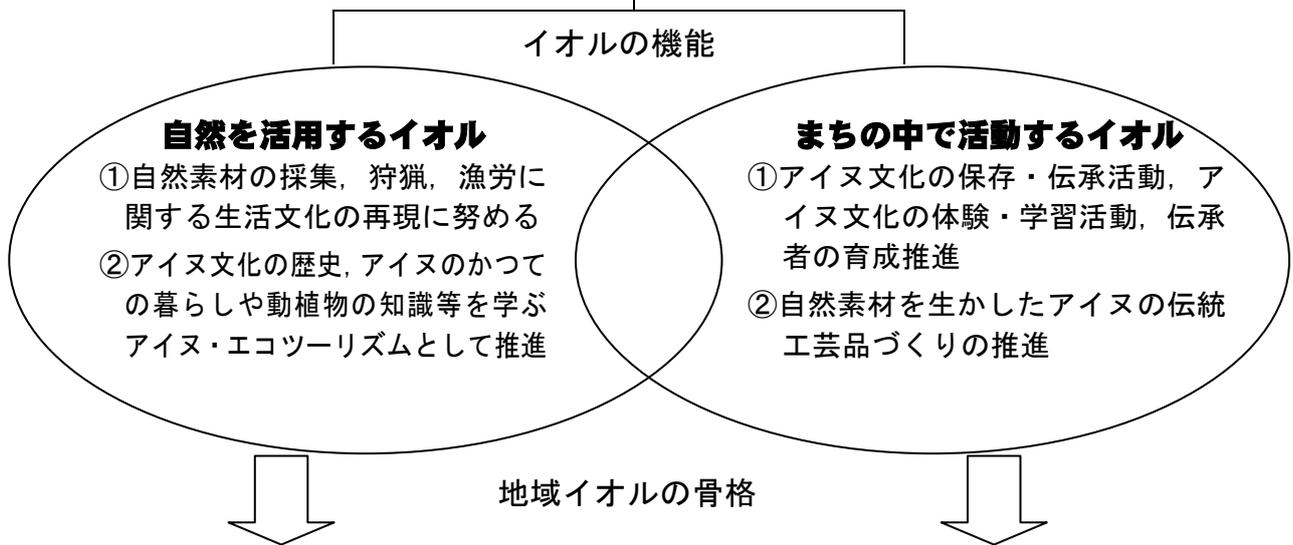


旭川地域イオルの概要図

| | |
|------|--|
| 目指す姿 | 交 流 型 イ オ ル |
| | <p>かつての上川のアイヌの人々は、上川盆地の豊かな自然を基盤として、採集や狩猟、漁労を生業として、日本海方面やオホーツク海方面、十勝方面など北海道の幅広い地域と交流し、豊かな文化を生み出しました。</p> <p>こうした上川アイヌの人々が行っていた幅広い“交流”を、北海道の中での独自性としてテーマに掲げ、「交流型イオル」を指向します。</p> <p>このため、本市の自然環境や都市機能を生かし、旭川地域イオルとして整備することにより、本市を訪れる人たちや市民にアイヌ文化の魅力を紹介し、新しい“交流”を始めようとするものであります。</p> |
| 目的 | <ul style="list-style-type: none"> ●アイヌの人々によるアイヌ文化の保存・伝承を進めます ●アイヌ文化に触れ、知り、体験し、楽しみ、学び、親しめる環境を整備します ●アイヌ文化の理解の促進とアイヌ文化の伝承活動の総合的な推進を図ります |



| | | |
|---|--|---|
| ① 森林、河川を活用 「イオルの森」と呼ぶ 「イオルの川」と呼ぶ | ② アイヌと関わりが深い地区を活用 嵐山公園（都市公園） 神居古潭（国有林・石狩川） | ③ 既存施設等を活用 アイヌ文化伝承の施設 |
| <イオルの森> ・神居古潭、神居地区、江丹別地区の国有林等 ・神居地区、江丹別地区の市有林等 <イオルの川> ・石狩川とその支流 ・天塩川とその支流 | <嵐山公園> ・チノミシリ（聖地としての嵐山） ・チャシコツ（砦跡）、自然空間 ・博物館施設（伝承の古潭・チセ他） <神居古潭> ・神にまつわる伝説の地名や岩 ・植物やサケ、シカ等に関する多く残されているアイヌ語地名 | <主な施設> ・旭川市博物館 ・カムイの杜公園の子セ ・川村カ子トアイヌ記念館 ・旭川市民生活館 ・北門中学校郷土資料室や知里幸恵文学碑 |

自然



都会

地域イオルの骨格を基盤として活動を展開

イオルの必要とする主な活動

自然を活用するイオル

- 「イオルの森」
 - ・ 自然素材を採取する場の設定，採取方法，加工・保存の場の確保
 - ・ 狩猟の場の設定と管理方法，加工・保存の場の確保
- 「イオルの川」
 - ・ 河川の場の設定と捕獲方法，加工・保存の場の確保
- イオルの森やイオルの川で，採集・狩猟・漁労に関する文化の復元
- 嵐山，神居古潭地区
 - ・ アイヌ文化の遺跡や伝説の地，アイヌ語地名等を訪ねるアイヌ・エコツアーリズムとして推進
 - ・ アイヌのかつての暮らしやその世界観，自然観に触れ，体験し，動植物の知識，自然観察の知恵などを学ぶアイヌ・エコツアーリズムとして推進

まちの中で活動するイオル

- ・ アイヌ文化の保存・伝承に関する各種実践活動への支援
- ・ アイヌ文化に触れ，知り，体験し，学ぶ機会の充実
- ・ アイヌ文化の保存・伝承の場，市民が体験，学習，交流できる場の拡充
- ・ アイヌ語学習や普及拡大のためアイヌの人々と市民等が連携した取り組み
- ・ 伝承者育成の研修の推進
- ・ アイヌ工芸品づくりの調査・研究
- ・ 工芸品づくりの技術習得・技術向上の研修・実践の場の確保
- ・ 工芸品に必要な自然素材の採取の場の設定，素材の加工・保存の場の確保
- ・ 工芸品の発表や展示，販売する機会の確保，雇用の場の創出

地域イオルの展開

- ・ 国有林の活用→シカの狩猟の場設定
- ・ 国有林の活用→自然素材の採取の場
- ・ 河川の活用→サケの捕獲の場設定
- ・ 旭川市有林の活用→自然素材の採取

インフォメーションセンター機能の整備

- (活動の中核となる担い手団体)
- ・ 北海道アイヌ協会旭川支部
 - ・ 旭川アイヌ協議会
- <運営管理組織の中核>

22年6月までに検討予定

イオルで具体的に実施する事業計画を策定（23年度実施を目指す内容）